

都市再生整備計画(第3回変更)

糸魚川駅北地区(2期)

新潟県 糸魚川市

令和8年2月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークابل推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)－②

都道府県名	新潟県	市町村名	いといがわし 糸魚川市	地区名	いといがわしききた 糸魚川駅北地区(2期)	面積	21.8	ha
計画期間	令和4年度	～	令和9年度	交付期間	令和4年度	～	令和9年度	

目標

大目標:復興からの糸魚川駅北地区のにぎわいづくり

目標1:回遊性を高めることによりまちなか全体を歩いて楽しめるにぎわいの創出を目指す

目標2:若者や子育て世代が訪れたいくなるような施設整備と運営企画を目指し、ヒトづくりとマチづくりの「交流の場づくり」を図る

目標3:駅北まちづくり戦略に沿った民間主導の活動を継続することで、まちづくりの担い手の育成を図る

目標設定の根拠

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)

本市では、糸魚川地域、能生地域、青海地域の市街地(用途地域内)に都市機能が集積し、市民の約5割が用途地域内に居住したコンパクトな都市構造を形成しているとともに、各地域の市街地を連絡する鉄道網を軸とする公共交通ネットワークが構築されている。今後、人口減少や少子高齢化が進行することなどを踏まえ、このようなコンパクトな都市構造を維持するとともに、糸魚川地域、能生地域、青海地域の市街地をはじめ、富山県・長野県及び新潟市方面と連絡し、誰もが利用できる鉄道網を公共交通体系の軸として捉えながら、経済活動が盛んなエリア(商業地域など)であって鉄道駅やバス交通が集中する公共交通体系の結節点を核とする拠点づくりを推進することにより、集約型都市の構築を目指す。

また、北陸新幹線、日本海ひすいライン、JR大糸線の3路線を結節する糸魚川駅周辺を「中心商業・業務拠点」とし、このほか、能生地域、青海地域の商業系用途地域が指定されているエリアを「生活拠点(市街地)」として位置づけ、各拠点の役割分担を明確化し、都市的生活に必要なサービス・施設の立地を誘導する。

山間地の集落については、中心商業・業務拠点や生活拠点(市街地)とを公共交通のネットワークでつなぎ、生活利便性を確保する。

まちづくりの経緯及び現況

糸魚川駅北地区約4ヘクタールを焼失した大規模火災(平成28年12月)からの復興を目指し、当市では「駅北復興まちづくり計画」に基づいた市街地の復興を進めてきた。

計画の3つの方針のうち、「①災害に強いまち」では市道の拡幅や防災空地(市民公園)の整備、建築物の不燃化促進等を、「②にぎわいのあるまち」では駅北広場の整備や観光交流施設の拡充等を、「③住み続けられるまち」では駅北復興住宅の整備や雁木の再生、無電柱化等の取組をそれぞれ進め、計画期間である令和3年度までに都市基盤の整備が概ね完了する。

また、これら復興事業で生まれた新しい都市基盤を活用しつつ、民間主体による持続的なまちづくりを進めていくための指針として、令和2年10月に「駅北まちづくり戦略」を策定した。戦略では、「子育て」「地産地消」「高齢者元気」の3つのテーマに沿った活動を進めることで、駅北地区が市民(大家族)にとって居心地の良い特別な場所となる「まちなか大家族」を目指す姿としている。

一方、糸魚川駅北地区は高齢化や人口の減少率が市内の平均よりも高い傾向にあるが、立地適正化計画においては、中心市街地での魅力的な都市機能の集約と快適な住環境の整備により、若者や子育て世代が増えることで、高齢者も含めた多様な世代が集い、交流し、安心して住み続けられる中心市街地の形成を目指しており、駅北地域を都市機能誘導区域に位置付けている。

本計画では、これら駅北まちづくり戦略や立地適正化計画に基づいた取組として、公園や道路環境の整備を進めることで、1期計画事業とあわせ、若者や子育て世代をはじめとする市民や来街者が訪れたいくなるような市街地の形成を図る。

課題

・日本海を一望できる展望施設やそれに至る歩行空間が、まちなかの魅力向上や回遊促進につながっていない。

・屋内・屋外が組み合わさった乳幼児から児童までの遊び場(プレーパーク等)や子どもの居場所が不足しており、日常的に集える多様な場の整備が求められている。

・特定拠点に機能を集約する従来型ではなく、まち全体に多様な魅力を分散配置し、各拠点が連携してにぎわいを創出する「複数分散型まちづくり」を進める中で、子どもや子育て世代を受け止める場が十分に整備されていない。

・多世代が自然に行き交い、交流するためのプログラム運営や周辺事業者との連携設計が不十分で、にぎわい創出の実効性が担保されていない。

・まちの魅力や活気を持続的に高めるために必要な、主体的に活動し運営できる人材・組織(プレイワーカー、地域コーディネーター等)が不足している。

将来ビジョン(中長期)

【糸魚川市都市計画マスタープラン】(平成31年3月改定)

「豊かな自然に包まれた、市民が安全に安心して暮らせる翠の交流都市づくり」を基本理念として掲げ、①豊かな自然に包まれた集約型都市を目指したまちづくり、②市民が安全に安心して暮らし続けることができるまちづくり、③翠の文化を未来へ繋ぐ交流と協働によるまちづくりを目標にしている。

【糸魚川市立地適正化計画】(平成31年3月策定)

コンパクトシティ+ネットワークの実現のため、糸魚川市では将来を見据えた居住エリアの適正な規模の算出と、必要となる都市施設の適正な配置を定めた立地適正化計画を策定。

都市構造再編集中支援事業の計画

都市機能配置の考え方

・立地適正化計画におけるまちづくりの方針「若者・子育て世代が快適に暮らせる中心市街地づくり」の実現に向け、糸魚川地域の糸魚川駅周辺を都市機能誘導区域に位置づけ、子育て支援施設や図書館などの都市施設を誘導するとともに、さらにその周辺を居住誘導区域に位置づけ居住者の維持・誘導を図ることとしている。

・能生地域と青海地域にも居住誘導区域を位置づけ、公共交通の効率性と利便性の向上等により糸魚川地域との連携を強化することで日常生活上必要な都市機能の享受を維持する。

都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
まちなか歩行者数	人／日	本町通りの歩行者数	来街者がまちなかを歩いて楽しめるまちづくりを目指し、中心市街地歩行者数を賑わいの指標とする	322人/日	R1年度	346人/日	R9年度
子育て環境の満足度	%	市民アンケートのうち、「子育ての環境」項目における満足度	若者や子育て世代が訪れたいくなるような「交流の場づくり」を目指し、子育ての環境の満足度を指標とする	52.4%	R1年度	65.0%	R9年度
民間主体による地域活性化活動への参加団体数	団体	区域内での民間主体による活動への参加団体数	民間主体の活動によるにぎわいの創出を図るもので、活動への参加団体数を指標とする	217団体	R1年度	222団体	R9年度

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【回遊性を高めることによりまちなか全体を歩いて楽しめるにぎわいの創出を目指す】 ・市道の拡幅改良に加え、建物の防火性能を高めることで地区の不燃化を進めるとともに、雁木の建築による取組支援により、まちなみ景観を形成する。 ・展望施設を、歩いて楽しい空間へと改修し、回遊性の向上を図る。		【基幹事業】（道路）市道浜町通線拡幅改良 【基幹事業】（道路）市道仲町通線環境形成 【基幹事業】（高質空間形成施設）展望施設改修 【提案事業】（地域創造支援事業）本町通り修景助成（雁木） 【提案事業】（地域創造支援事業）本町通り建築物不燃化助成
【若者や子育て世代が訪れたいくなるような施設整備と運営企画を目指し、ヒトづくりとマチづくりの交流の場づくりを図る】 ・子どもが自発的・自由な発想で遊べるプレーパーク機能を中心に、屋内外を組み合わせた利用しやすい公園を整備する。屋根付きの活動・休憩スペースや簡易な屋内利用機能を設け、雨天や冬期でも利用できるよう配慮していく。保護者や地域住民、商店などと連携した常設プログラムや季節イベントを実施し、多世代が行き交い交流する仕組みを整え、まち全体のにぎわい創出に貢献する。		【基幹事業】（公園）（仮称）駅北遊び広場 【提案事業】（事業活用調査）子育て支援利用促進検討事業
【駅北まちづくり戦略に沿った民間主導の活動を継続することで、まちづくりの担い手の育成を図る】 ・市民が主体的にまちづくり活動に関わることにより、新たなまちづくりの担い手の発掘・育成と持続的な活動展開を進めるため、実践と話し合いの場を設ける。 ・子育て世代が駅北エリアに訪れるきっかけと、子どもが自発的な発想で遊べる広場整備や、空き店舗・スペースを活用した子どもも大人も集まれる屋内遊戯場の設置に向けた利用検証をする。		【提案事業】（事業活用調査）子育て支援利用促進検討事業 【提案事業】（まちづくり活動推進事業）駅北デザインミーティング運営支援
その他		
駅北大火からの復興まちづくりにあたっては、平成28年度から令和3年度までの間、社会資本整備総合交付金を活用し、下記の事業を実施した。 1. 都市防災総合推進事業 道路拡幅改良、不燃化促進、防災広場整備 2. 街なみ環境整備事業 電線地中化、修景施設整備、道路美装化 3. 小規模住宅地区改良事業 改良住宅新築 4. 都市再生整備計画事業（都市構造再編集支援事業） 駅北広場整備、観光交流センター拡充、駐車場整備、にぎわい創出人材育成		

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	1,205.5	交付限度額	602.7	国費率	0.50
---------	---------	-------	-------	-----	------

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B／C
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路			市道浜町通線	糸魚川市	直	15m	4	6	4	6	6.6	6.6	6.6		6.6	-
			市道仲町通線	糸魚川市	直		6	8	6	8	35.0	35.0	35.0		35.0	-
公園			(仮称)駅北遊び広場	糸魚川市	直	1800㎡	4	9	4	9	1,049.2	1,049.2	1,049.2		1,049.2	1.28
古都保存・緑地保全等事業																
河川																
下水道																
駐車場有効利用システム																
地域生活基盤施設																
高質空間形成施設			展望施設	糸魚川市	直		6	8	6	8	59.0	59.0	59.0		59.0	
高次都市施設		地域交流センター														
		観光交流センター														
		テレワーク拠点施設														
		子育て世代活動支援センター														
		複合交通センター														
誘導施設		医療施設														
		社会福祉施設														
		教育文化施設														
		子育て支援施設														
既存建造物活用事業																
土地区画整理事業																
市街地再開発事業																
住宅街区整備事業																
バリアフリー環境整備事業																
優良建築物等整備事業																
住宅市街地総合整備事業																
街なみ環境整備事業																
住宅地区改良事業等																
都心共同住宅供給事業																
公営住宅等整備																
都市再生住宅等整備																
防災街区整備事業																
復興促進事業																
エリア価値向上整備事業																
こどもまんなかまちづくり事業																
合計											1,149.8	1,149.8	1,149.8	0.0	1,149.8	…A

統合したB／Cを記入してください

都市再生整備計画全体の
B/Cを算出する場合、記入

提案事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造 支援事業		本町通り修景助成(雁木)	本町通り	糸魚川市	間	3件	7	8	7	8	26.3	26.3	26.3		26.3	
		本町通り建築物不燃化助成	本町通り	糸魚川市	間	1件	8	8	8	8	1.7	1.7	1.7		1.7	
		立地適正化計画改訂	糸魚川市都市計画区域内	糸魚川市	直		9	9	9	9	10.0	10.0	10.0		10.0	
事業活用 調査		事業効果分析調査	整備計画区域内	糸魚川市	直		9	9	9	9	2.5	2.5	2.5		2.5	
		子育て支援利用促進検討事業	整備計画区域内	糸魚川市	直		4	9	4	9	14.2	14.2	14.2		14.2	
まちづくり活動推進 事業		駅北デザインミーティング運営支援	整備計画区域内	糸魚川市	直		4	4	4	4	1.0	1.0	1.0		1.0	
合計											55.7	55.7	55.7	0.0	55.7	…B

居住誘導促進事業

事業	事業箇所名	事業主体	直／間		(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負分担	うち民負分担	
居住誘導促進事業													
合計									0	0	0	0	0
											合計(A+B+C)		1,205.5

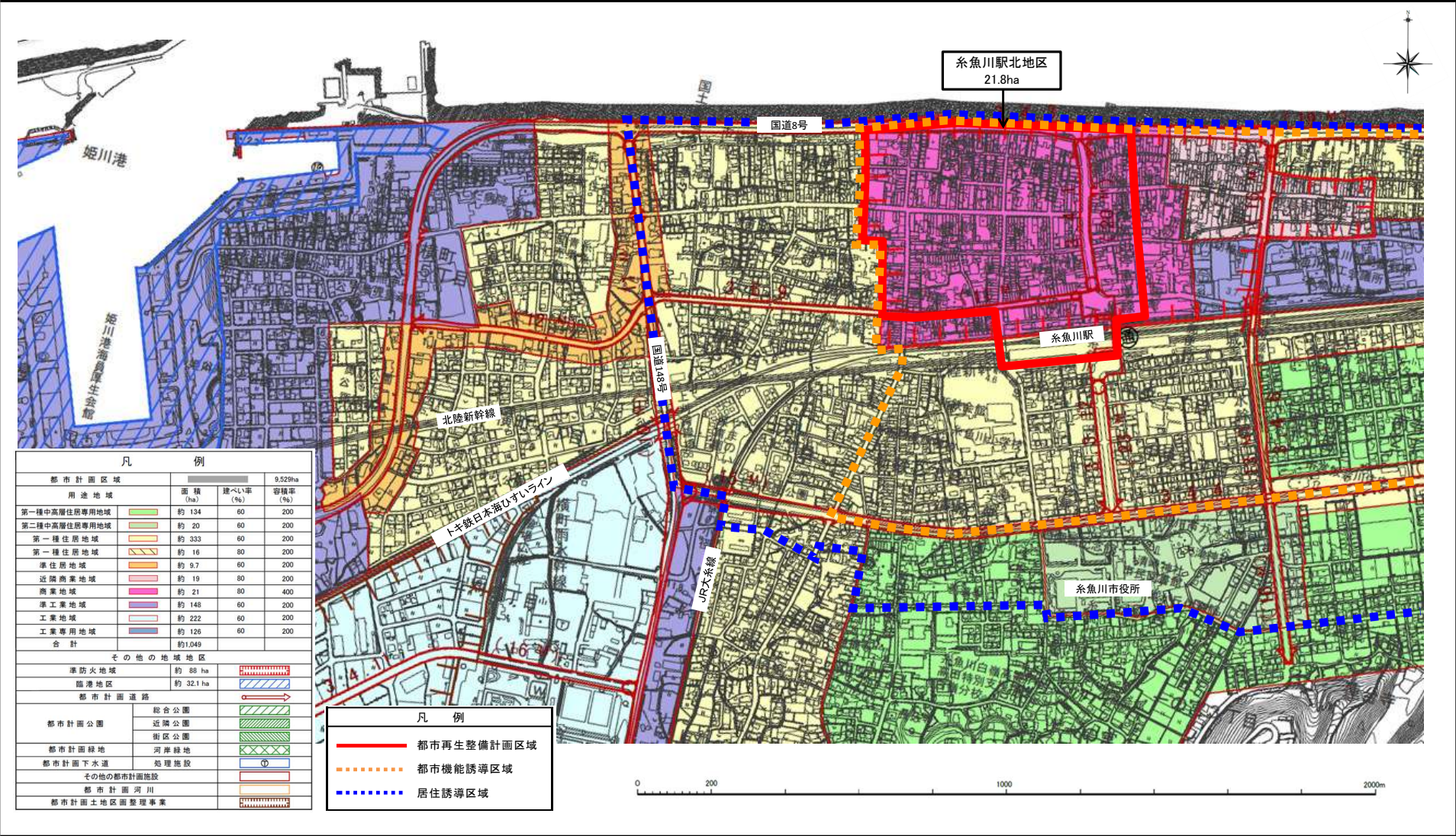
〔参考〕都市構造再編集中支援関連事業

[illegible]

(参考)関連事業

[illegible]

糸魚川駅北地区(2期)(新潟県糸魚川市)	面積	21.8	ha	区域	糸魚川市大町、本町、横町
----------------------	----	------	----	----	--------------



糸魚川駅北地区(2期)(新潟県糸魚川市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	大目標:復興からの糸魚川駅北地区のにぎわいづくり 目標1:回遊性を高めることによりまちなか全体を歩いて楽しめるにぎわいの創出を目指す 目標2:若者や子育て世代が訪れたいくなるような施設整備と運営企画を目指し、ヒトづくりとマチづくりの「交流の場づくり」を図る 目標3:駅北まちづくり戦略に沿った民間主導の活動を継続することで、まちづくりの担い手の育成を図る	代表的な指標	まちなか歩行者数 (人/日)	322 (R1年度) → 346 (R9年度)
			子育て環境の満足度 (%)	52.4 (R1年度) → 65.0 (R9年度)
			民間主体による地域活性化活動への参加団体数 (団体)	217 (R1年度) → 222 (R9年度)

